



日语新干线 日本語 ジャーナル

33

特集 絶対合格！日本語能力試験〈聴解・読解〉

本番に備えよう！日本語能力試験〈模擬テスト1級・2級〉



外语教学与研究出版社



本书附磁带

日语新干线丛书

日语新干线 33

日本語ジャーナル

(日)アルク 著
黄文明 译

外语教学与研究出版社

京权图字: 01-2003-4166

图书在版编目(CIP)数据

日语新干线 33/(日)アルク著;黄文明译. —北京:外语教学与研究出版社,2004.6
ISBN 7-5600-4192-2

I. 日… II. ①ア… ②黄… III. 日语—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 061294 号

日语新干线 33

(日)アルク 著

黄文明 译

* * *

责任编辑:倪芳蓝佳

外研社日语部:

电话: 010-88817563 010-88817842

传真: 010-88817842

E-mail: zhangpu@fltrp.com

出版发行: 外语教学与研究出版社

社址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京外国语大学印刷厂

开 本: 787×1092 1/16

印 张: 9.5 彩插 0.5

版 次: 2004 年 9 月第 1 版 2004 年 9 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 7-5600-4192-2/G·2147

定 价: 27.90 元(附赠两盒磁带)

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

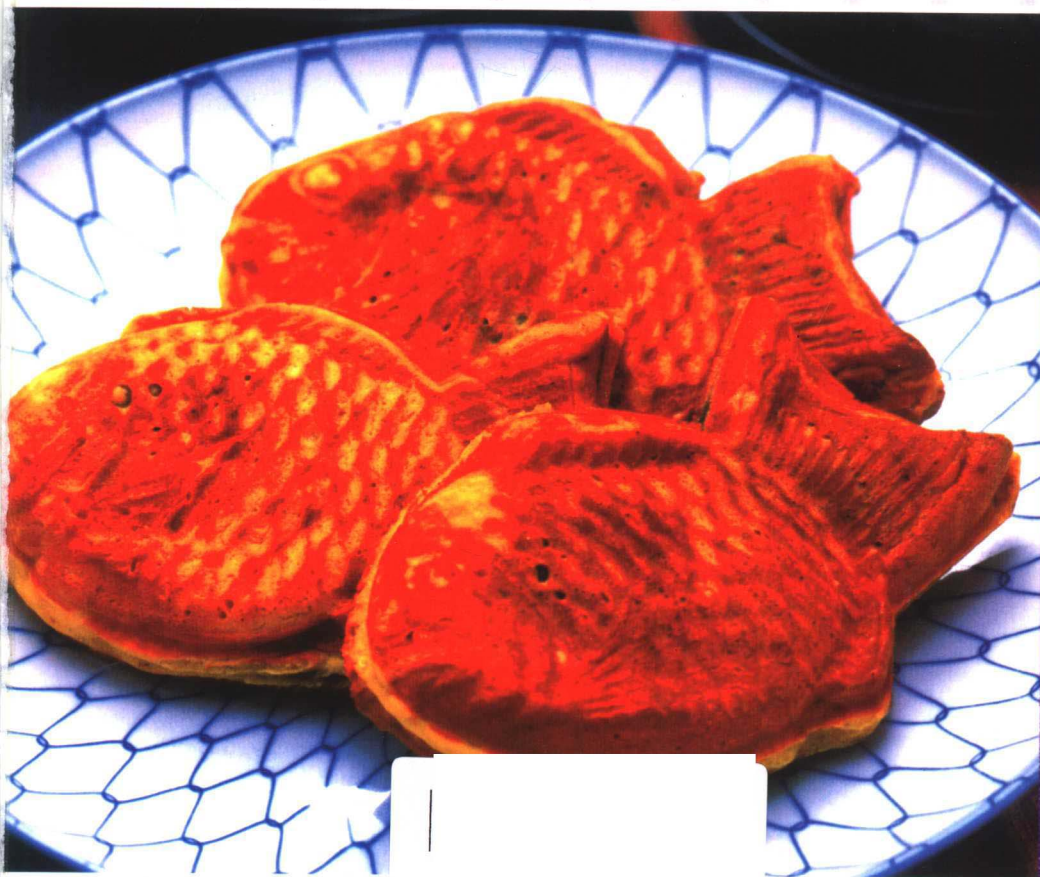
ここでは、日本人が“おやつ”として食べる伝統的な和菓子やユニークな食べ物を紹介します。ぜひ一度、試してみてください。

たいやきは、魚のタイの形に焼いた甘い菓子。鉄製のタイの型に、小麦粉を水で溶いたものを入れ、さらに*1あんを加えて、それをはさんで焼く。*2アツアツで食べるのが好まれ、その場で焼いて売る。駅の近くや商店街などで、大きな鉄板を置いたたいやき専門のスタンドがよく見られる。たいやきについては、「しっぽの先まであんが入っている方がいいか?」「頭から食べるか、しっぽから食べるか?」などが、昔からよく話題になる。

モデルのタイは、日本人に大変人気のある魚だ。おいしい魚の代表であり、さらに、「たい→めでたい」と連想させることから、縁起が良いとされている。そのため、祝い事によく使われる。

⑧
たいやき

日本のおやつ



*1 あん：小豆をゆで、砂糖を加えて甘く煮詰めたもの。

*2 アツアツ：とても熱いこと。表記はほかに、あつあつ、熱熱、熱々。

写真：DAJ

おやつ：間食のこと。

昔、八つ時（古い時刻の表し方で、今の午後2～3時）の間食をおやつと言った。

江戸時代の日本

え ど じ だい

今年は江戸幕府が開かれてちょうど400年目にあたるが、歌舞伎も、生まれてから同じく400年目を迎える。江戸時代は、現代も生きているさまざまな芸能をはじめ、庶民の文化が花開いた時代であった。

今年恰逢江戸幕府建立400周年，而歌舞伎也迎来了它400岁的生日。江戸时代是以各种演艺艺术为主的平民文化兴盛的时代，而这些艺术形式一直流传至今。



歌舞伎を楽しむ人々

歌舞伎の創始者は、出雲の阿国という女性といわれているが、17世紀半ば頃から、演じるのは男性だけになった。この絵は、1624年に今の東京・日本橋に建てられた「中村座」という劇場のようす。江戸の町人にとっても歌舞伎は最高の娯楽だった

(歌川豊国〈三代〉・作「踊形容江戸絵栄」)

文化と芸能——レベルの高い庶民文化

江戸時代の文化は、大きく3つに分けられる。17世紀前半の*1寛永文化、17世紀後半から18世紀初めの元禄文化、18世紀末から19世紀前半の化政文化である。江戸文化の特徴は、中期以降に展開した、庶民(=町人)によって作り出された文化といえるだろう。

寛永文化の中心は、京都の公家や裕福な町人、武士たちであった。今でも残る日本の代表的な建築物が多くつくられた時代である。中でも日光東照宮(栃木県日光市)や修学院離宮(京都市)が有名だ。

文化与演艺艺术——高度发达的平民文化

江戸时代的文化大致分为3个阶段：17世纪前半期的宽永文化、17世纪后半期至18世纪初的元禄文化、18世纪末至19世纪前半期的化政文化。可以说由平民(=城市手工业者和商人)创造、并在江戸时代中期以后逐渐发展起来是江戸文化的特征。

寛永文化の中心は京都の朝廷、富裕の手工業者、商人和武士们。这个时代建

浮世絵

17世紀末から盛んになった木版画。江戸の町の風景や、富士山など名所の風景、女性、歌舞伎役者、相撲の力士などを描いたものが多い。19世紀後半にはヨーロッパで人気となり、印象派の画家ゴッホも400点余りの浮世絵を集めたといわれている

人気の歌舞伎役者を描いた「役者絵」の一つ

(東洲斎写楽・作「四世松本幸四郎の肴屋五郎兵衛」)



「美人画」の一つ。これは「大首絵」という上半身を描いた絵で、大流行した(喜多川歌麿・作「糸屋小糸が相」)



<写真提供= 3点とも>東京都江戸東京博物館

〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1

tel: 03-3626-9974 <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/>

中期の元禄文化を支えたのは、上方(関西)の町人である。日本の歴史上初めて、支配階級でない人たちが文化の中心になった。この時代の経済の変動の中で町人階級がいちばん豊かだったからだ。歌舞伎や人形浄瑠璃(文楽)を初め、町人たちの娯楽がさまざまな文化の花を咲かせた。また、俳句の松尾芭蕉が活躍したのもこの時代である。

11代将軍徳川家斉の時代に江戸を中心に栄えたのが化政文化である。この時代の*2退廃的な雰囲気や反映して、*3享乐的で*4通俗的なのが特徴だ。中心になったのは主に江戸の町人だが、商人、文人(俳人、画家など)、旅人などによって文化は地方にも伝わっていった。世界的に有名な浮世絵をはじめ、庶民を対象にしたいろいろな文学作品が現れた。浮世絵の葛飾北斎、喜多川歌麿、歌川広重などの名前を知っているNJ読者も多いのではないだろうか。

*1: 寛永、元禄、化政 どれも元号(平成や昭和などと同じ)

*2: 退廃的 人の心から道徳や健全さが失われているようす

*3: 享乐的 快楽の追求を第一に考えるようす

*4: 通俗的 娯楽性が高く、一般大衆にわかりやすいようす

造了很多日本有代表性的建筑物, 并保留至今。其中, 以日光东照宫(栃木县日光市)、修学院离宫(京都市)最为著名。

支撑江户中期元禄文化的是上方(关西)地区的手工业者、商人。这是日本历史上首次由非统治阶层的人成为文化的中心。因为在这个时期的经济变化中, 手工业者、商人成为最富有的阶层。以歌舞伎、木偶净瑠璃(文乐)为主, 手工业者、商人们的娱乐活动形成了各种各样的文化。另外, 俳句大师松尾芭蕉也活跃在这个时代。

在11代将军徳川家斉时代, 以江户为中心繁荣起来的是化政文化。这个时期的文化特点是享乐性的、通俗性的, 反映出当时颓废的氛围。当时的文化中心主要是江户的手工业者、商人。这一文化由商人、文人(俳句诗人、画家等)、游客也传播到了地方城市。除了闻名世界的浮世绘, 还产生了许多以平民为对象的文学作品。《日语新干线》的读者中一定有不少人知道浮世绘画家葛饰北斋、喜多川歌麿、歌川广重等人的名字吧!

50/55 53

日本マニアで人気漫画家の哈日杏子さんが、自ら発見・体験した日本の不思議を楽しく紹介！
※ジバングはJAPANの語源で、13世紀末にマルコ・ポーロが日本を紹介したときの呼び名。“黄金の島”を意味する。

⑧ 家に帰ったらまず手を洗うこと！



「杏子さん、手を洗わないの?」。ある日、日本の友達の家を訪ねたとき、家に入ってすぐそう聞かれた。わたしが「へ? 何で急に手を洗うの? 全然汚くないけど……」と答えると、友達は不思議そうな顔をして、こう言った。「日本人は小さい頃から、外から家に戻ると必ず石けんで手を洗って、うがいをするの。そうする

と風邪をひかないのよ」。そう言えば、『ちびまる子ちゃん』という日本のアニメの中で、そんな動作を見た覚えがある。なるほど! 衛生の習慣を持てば病気になる、ということか。さすが日本人だ! 実際、日本人のきれい好きな性格は、いろいろなところで感じられるのだ。

＊うがい：口に水を含み、口の中やのどをすすぐこと。

ここでは、日本人が“おやつ”として食べる伝統的な和菓子やユニークな食べ物を紹介します。ぜひ一度、試してみてください。

たこやきは、菓子ではないが、おやつとして広く親しまれている食べ物。小麦粉を水で溶いて卵を混ぜたものを、鉄製の型に流し込み、タコやネギ、*1天かすなどを加えて直径4センチぐらいのボール状に焼く。焼きあがったら、表面に甘辛いソースをつけ、上から*2青のりと*3かつおぶしをふりかけ、さらに好みでマヨネーズをつける。熱いうちに食べるのがおいしい。タコのおおきさが、たこやきの評価を決める大きなポイントだ。

いつでもどこでも気軽に食べられ、みんなで分け合うことができるのも、たこやきの魅力。そのため、祭りやイベント会場ではつねに人気がある。値段は、8個入りで300~400円ぐらい。

たこやきは大阪名物としても知られ、「大阪では一家に1台たこやき器がある」という有名な説もある。

⑨ たこやき

日本のおやつ



*1 天かす：天ぶらの衣（外側の部分）のかす。

*2 青のり：のりの一種。粉のように小さく、たこやきや焼きそばなどに使われる。

*3 かつおぶし：干したカツオを薄く削ったもの。

写真：上岡啓師

おやつ：間食のこと。

昔、八つ時（古い時刻の表し方で、今の午後2~3時）の間食をおやつと言った。

江戸時代の日本

え ど じ だい

戦争がなかった江戸時代(1603年～1867年)は、学問への関心が急速に高まり、さまざまな学問が発達した時代である。江戸時代のおよそ260年間をさまざまな視点から紹介するシリーズの9回目。今回は、教育と学問の発達について、見てみよう。

教育と学問の発達——日本人の勉強好きの原点？

きょう いく がく もん はっ たつ べん きょう す げん てん

江戸時代、読み書きのできる日本人は30%を超えていたといわれるが、これは当時、世界の中でも非常に高い率であった。

支配階級の武士たちは、幕府や各藩がつくった教育機関で勉強した。中国から取り入れた「儒学」が中心で、その中でも「朱子学」が主流であった。これは封建的支配を正当化するための学問であった。

江戸時代の中期には、「国学」や「*蘭学」という学問が新たに出てきた。国学は、日本の古典や歴史を研究し、日本や日本人を知ろうというものである。蘭学は西洋に対する関心の高まりから起こったもので、医学、天文学、地理学、化学などが広まっていった。ドイツ人医師シーボルトが長崎に私塾を開いて蘭学の発展に大きく貢献したことはよく知られている。そのほか、歴史学、*2本草学、農学、数学なども発達した。



- *1 オランダ語によって西洋の学術・文化を研究する学問の総称。
 *2 中国から伝わった漢方医術で、薬用植物を研究する学問。江戸時代には動物や鉱物も研究対象となっていた。

庶民の教育に対する関心もかなり高かった。17世紀の末ごろから、現在の小学生と中学生くらいの子どもたちが、「寺子屋」と呼ばれた師匠（=先生）の自宅で、主に「読み、書き、そろばん」などの基本教育を受けた。師匠の大半は武士や浪人たちであった。寺子屋で学んだ子どもたちの1割ほどが私塾に進み、学者からいろいろな分野の専門的な知識を学んだ。

6、7歳から12、13歳ぐらいまでの子どもが通った寺子屋の授業のようす。寺子屋の数は江戸時代後期（1830年以降）、急激に増え、最も多いときには1万5000以上もあった。女の子には、縫いものや礼儀作法を教えるところもあったという。（『文学万代の宝』始の巻、末の巻より）



2点とも東京都立中央図書館東京史料文庫所蔵
〒106-8575 東京都港区南麻布5-7-13

電話 03-3442-8451

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

江戸時代（1603—1867）是一个没有战争的时代。在这个时代，人们对学问的兴趣急速高涨，各种学问得以发展。本特辑是从各个角度介绍江戸时代大约260年历史的系列连载的第9回。这次，让我们来看看江戸时代的教育与学问的发展情况吧。

教育与学问的发展——日本人喜欢学习的起点？

据说江戸时代能够读书写字的日本人超过了其人口的30%。这一比例在当时世界上也是非常高的。

处于统治阶层的武士们在幕府和各藩设立的教育机构中学习。学习的主要内容是从中国引入的“儒学”，其中“朱子学”又占据了主流。“朱子学”是为使封建社会的统治正当化的一门学问。

江戸时代中期出现了“国学”、“兰学”等新学问。国学是研究日本古典及历史，从而了解日本以及日本人的一门学问。而兰学则是由于人们对西方世界的兴趣加深而产生的一门学问，其内容涉及医学、天文学、地理学、化学等领域。众所周知的德国医生Siebold在长崎开办私塾，为兰学的发展作出了巨大贡献。此外，历史学、本草学、农学、数学等也得到了发展。

平民对于教育的热情也极为高涨。从17世纪末期开始，与现在小学生、初中生一般大小的孩子们，也在被称作“寺子屋”的老师家里接受“读、写、计算”等基本教育。老师大多是武士及浪人。在“寺子屋”学习过的孩子中大约有十分之一会进入私塾学习，跟随学者学习各个领域的专业知识。

日本マニアで人気漫画家の哈日杏子さんが、自ら発見・体験した日本の不思議を楽しく紹介!
 ※ジャンクはJAPANの語源で、13世紀末にマルコ・ポーロが日本を紹介したときの呼び名。“黄金の島”を意味する。

⑨ わたしのお気に入り・日本の食べ物ベスト3



「わたし、もう刺し身も大好きですよ〜」

昔のわたしを知る人が聞いたら、さぞ驚くだろう。なぜなら、生の食べ物が一切だめだったからだ。心の中で「まだ生きているようで怖い!!」と思っていたから、食べても、味もわからないまま飲み込んだ。でも、そんな心の壁を乗り越えたとき、「へ? とてもおいしいじゃない!」と思った。食べれば食べるほど、新鮮な魚のおいしさが理解できて、今では大好きだ。

刺し身以外の日本料理では、カレーライスと

焼き鳥もわたしの大好物! カレーはもともと外国の料理だけど、日本風のカレーの味が好きだ。特に、トロトロ煮込んだ柔らかい肉とちょっと甘みのあるカレー。カレーがあれば、いくらでもご飯が食べられる。そして、わたしにとって、焼き鳥の香りは世界で一番幸せな香りだ! お腹がいっぱいでも、焼き鳥屋の前を通ると、我慢できないほど食欲が出てくる。だからわたしの場合、日本ではダイエットができない。

さて、あなたのベスト3は?

前 言

本书是根据《日本語ジャーナル》翻译而成。

内容主要包括日语语言知识和日本社会文化知识两部分。在日语语言知识中,各位可以学习到能够立刻派上用场的日语。不同的课程深浅程度不同,因此可以配合你自己的程度学习。当然,中级程度的读者也可以利用初级内容进行复习。

在日本社会文化中,介绍的是现今日本的一些社会现象及其文化特征。你可以知道日本现在发生什么事、热门话题是什么,从文化、社会、政治、经济等各个角度了解日本现状。

印记表示内容有录音,请利用磁带收听自然生动的日语,增强听力。最初也许很难,听不太懂时请一面看书一面听。不要放弃,请多次反复地听。

汉字以平假名或片假名注音。注音加在汉字下方,因此可以将注音遮住做练习。遇到不认识的汉字,请看注音确认。没有注音的汉字表示前面已经出现过。

《日语新干线丛书》总目录

总序号	中文书名	书号 (后5位)	原日本期刊号
11	日语新干线 11	1847-1	『日本語ジャーナル』 2000年6月号
12	日语新干线 12	1985-4	『日本語ジャーナル』 2000年7月号
13	日语新干线 13	2048-8	『日本語ジャーナル』 2000年8月号
14	日语新干线 14	2101-8	『日本語ジャーナル』 2000年9月号
15	日语新干线 15	2102-6	『日本語ジャーナル』 2000年10-12月号 (11、12月号中为部分的内容)
16	2001 日语新干线 1	2230-8	『日本語ジャーナル』 2001年1、2月号
17	2001 日语新干线 2	2321-8	『日本語ジャーナル』 2001年3、4月号
18	2001 日语新干线 3	2322-3	『日本語ジャーナル』 2001年5、6月号
19	2001 日语新干线 4	2483-7	『日本語ジャーナル』 2001年7、8月号
20	2001 日语新干线 5	2567-6	『日本語ジャーナル』 2001年9、10月号
21	2001 日语新干线 6	2646-X	『日本語ジャーナル』 2001年11、12月号
22	2002 日语新干线 1	2804-7	『日本語ジャーナル』 2002年1、2月号
23	2002 日语新干线 2	2851-7	『日本語ジャーナル』 2002年3、4月号
24	2002 日语新干线 3	2946-9	『日本語ジャーナル』 2002年5、6月号
25	2002 日语新干线 4	3115-3	『日本語ジャーナル』 2002年7、8月号
26	2002 日语新干线 5	3176-5	『日本語ジャーナル』 2002年9、10月号
27	2002 日语新干线 6	1619-7	『日本語ジャーナル』 2002年11、12月号
28	日语新干线 28	3424-1	『日本語ジャーナル』 2003年1、2月号
29	日语新干线 29	3598-1	『日本語ジャーナル』 2003年3、4月号
30	日语新干线 30	3713-5	『日本語ジャーナル』 2003年5、6月号
31	日语新干线 31	3962-6	『日本語ジャーナル』 2003年7、8月号
32	日语新干线 32	4030-6	『日本語ジャーナル』 2003年9、10月号
33	日语新干线 33		『日本語ジャーナル』 2003年11、12月号

目 录

特集 特辑

㊦ 日本語能力試験対策講座——読解・聴解編	日语能力考试对策讲座——读解、听解篇 … 1
日本語で書くメール	用日语写电子邮件 …… 13

㊦ マンガで学ぶ日本語会話術 通过漫画学习日语会话技巧

「敬語《実験編》～訪問・面接～」	“敬语实践篇～拜访与面试～” …… 27
「頼む・断る」	“请求和拒绝” …… 35

㊦ NJ ニュース 《日语新干线》新闻

イラク復興支援特別措置法が成立	日本通过援助伊拉克重建特别措施法案 …… 44
宮城県北部で連続大地震	宫城县北部连续发生大地震 …… 45
来年の春から大学入学資格を緩和	明年春天起放宽大学入学考试资格 …… 46
沖縄県に戦後初の「電車」が走る	冲绳县启动战后首辆“电车” …… 47
水泳の北島が世界新記録で金メダル	北岛刷新世界游泳纪录, 获得金牌 …… 48
自由民主党の総裁選で小泉首相が再選	小泉首相再次当选自由民主党总裁 …… 50
日本の総人口は1億2668万人	日本总人口为1亿2,668万人 …… 51
韓国で日本文化の開放進む	韩国加快对日本文化的开放 …… 52
大規模な工場火災が連続して発生	连续发生工厂特大火灾 …… 53
プロ野球セ・リーグは阪神が優勝	阪神队赢得职业棒球中央联赛冠军 …… 54

遠藤ハウスの住人たち	远藤家的客人 …… 55
------------	--------------

㊦ 「日本留学試験」の日本語受験対策講座	“日本留学考试”中的日语应试 对策讲座 …… 57
----------------------	------------------------------

キーワードで探る日本人の心 通过关键词探究日本人的内心世界

日本人とユーモア	日本人与幽默 …… 71
日本人と食	日本人与饮食 …… 76

にほんごクイズ	日语字謎	81
---------	------	----

攻略！ニッポンの街 日本街市攻略！

銭湯	澡堂	82
----	----	----

そば屋	荞麦面馆	84
-----	------	----

㊦ カナコ先生の現代カタカナ語教室	加奈子老师的现代片假名语教室	86
-------------------	----------------	----

似てるけどここが違う	看似相似，实则不然	90
------------	-----------	----

データで見る日本	通过数据看日本	98
----------	---------	----

㊦ 日本語能力試験 合格への道 日语能力考试 成功之路

第11回 模擬テスト2級	第11回 模拟测验2级	100
--------------	-------------	-----

第12回 模擬テスト1級	第12回 模拟测验1级	114
--------------	-------------	-----

㊦ 読書の時間 读书时间

「鯖」 《青花鱼》	137
-----------	-----

「『レイちゃんの墓』を創る」 《“阿玲”的墓》	143
-------------------------	-----

日本語能力試験対策講座

のう りょく し けん たい さく こう ざ

特輯

日语能力考试对策讲座

——读解、听解篇

——読解・聴解編

歌原祥子
うた はら しょう こ

TIJ 東京日本語研修所
とうきょう にっぽんご けんしゅうじょ

古市由美子
ふる いち ゆ み こ

東京大学大学院工学系研究科
日本語教室非常勤講師
とうきょう だいがく だいがく こんがく けい けんきゅう かい
にっぽんご けいしつ ひょうきん こうし

今月は読解と聴解の問題です。
こんげつ どつ かい ちようかい もん だい

本月分析读解和听解的问题。

●読解

昨年の1級の出題は、以下の通りです。
さくねん いっ ぎゅう しゅつ だい い か とお

問題 もん だい	問題数 もん だい ず	文字数 もじ ず	出題文の傾向 しゅつ だい ぶん の けいこう
問題Ⅰ	1題 (1題に7問)	800 - 1400	論説文など情報伝達文・意見文
問題Ⅱ	3題 (1題に3 - 4問)	600 - 1000	エッセイなど意見や気持ちを訴える文
問題Ⅲ	4題 (1題に1 - 2問)	300 - 600	手紙(縦書き)、グラフ説明文など

●読解

去年的1级试题如下：

2級は、1級より文字数がやや少なく、昨年は問題Ⅰが1題、問題Ⅱが3題、問題Ⅲが5題でした。

読解は文法を含めて90分(2級は70分)ですから、時間的な余裕はあまりないでしょう。わからない言葉や漢字にこだわらず、まず文全体の意味を理解し、質問の答えを探しながら読むことが大切です。

2級比1級在字数上要稍微少一些，去年2级问题Ⅰ有1道，问题Ⅱ3道，问题Ⅲ5道。

读解包括语法在内共90分钟(2级为70分钟)，所以时间上不太宽裕。在回答问题时，重要的是不要拘泥于那些陌生的单词和汉字，而要首先理解整篇文章的意思，边寻找问题的答案边阅读文章。

●聴解

聴解は絵や文字から正解を選ぶ問題Ⅰと、絵などがなく、聞くだけで解答する問題Ⅱに分かれています。いずれも問題が次々に流れてきますから、問題文を聞きながらメモを取りましょう。過去の試験問題などで問題パターンに慣れておくといいでしょう。また、ふだんニュースやほかの人の話を聞くと、いつ、どこで、誰が、何をしたかなどとまとめながら聞く練習をしておくのも役に立ちます。

●聴解

听解问题分为问题Ⅰ和问题Ⅱ。问题Ⅰ是从图画或文字中选择正确答案，问题Ⅱ只能通过听来回答问题。两种类型的题都是一个接着一个播放，所以要边听题边做记录。大家最好能通过以往的试题熟悉这种问题的形式。另外，平时在听新闻及别人谈话时，也可以一边总结“何时、何地、谁、做了什么”等要素，一边进行听力练习。这样也会很有帮助。

問題	1級	2級
問題Ⅰ	17題(文字4題)	15題(文字1題)
問題Ⅱ	18題	16題

I 長文問題

いまの教育にもっとも欠けたところは、復習をひとりひとりの学習者に委ねている点である。^(注1)昔の教育は、違っていた。どうせ、ひとりで復習したりするわけがない、^(注2)ということを見抜いていたのであろう。一度学んだことを、また、くりかえして学ばせる。文章を学ぶときも、余計なことは考えないで、くりかえし練習して、暗唱^{あんしょう}させたものである。

このごろは、暗唱というのはたいへん評判がわるい。わけもわからず、詰め込んでどうなる。わけもわからず丸暗記などんでもない、と考える。

復習というのは、一度学んだことをもう一度“おさらい”することである。これで知識が身につくと思うのは、まだすこし虫がよすぎる。もう一度“おさらい”をして、三度目の正直をねらうべきところである。復習では一回不足。それすら怠^(注3)るのでは論外だが、^(注4)復習だけでは充分でないことを、どうしてこれまで気がつかずにきたのであろうか。不思議である。

(①)、まったく知らなかったわけでもなさそうである。^(注5)『論語』の冒頭に、有名な文句、子いわく、学^{まな}びて時にこれを習^{しな}う、また、よろこばしからずやとある。これは、勉強して、学んだところを機会あるごとに復習し練習していると、学んだところが、おのずから真の知識として身についてくる。なんと愉快なことではないか、といった意味である。(中略)

学ぶことがらが多くなってくると、同じことをくりかえして知識をたしかなものにするなどという、のんきなことをしてはいられない。各駅停車の乗り物に乗って、各駅でおりて、ホームを歩いたりしては、おくらせてしまう。特急列車のように突っ走らなくてはいけない。教える側も、^(注6)学ぶ側もそう思っているから、どうしても浅薄になる。身につかない。うわべだけのことしか習得^(注7)しなくなるのは是非もない、とすべきか。

学習とは、学んで習うことである。習うとは、学んだことをくりかえして学ぶこと。復習ではない。練習である。『論語』の昔から、そのことはわかっていたのに、世の中が進歩するにつれて、そして教育が普及するにつれて、反復練習こそ学習^(注8)の真髄であることが忘れられるようになってしまった。

その点で、スポーツは感心である。教えたことを、復習させるだけではなく、くりかえしくりかえし練習して、技を身につけさせる。(中略)

勉強は、スポーツほどではないにしても、復習だけでは充分でないのははっきりしている。せめて、三度目の正直の“おさらい”といきたいところである。

(外山滋比古『ちょっとした勉強のコツ』みくに出版より)